



平成19年9月12日

各位

会社名 株式会社ネプロジャパン
代表者名 代表取締役社長 金井 孟
(JASDAQ・コード9421)
問合せ先
役職・氏名 取締役管理本部長 大瀧 秀樹
電話 03-6803-3970

機密ファイル管理システム「データクレシス」提供開始のお知らせ

当社は、平成19年6月8日付で株式会社モバイル・テクニカよりセキュリティ事業における機密ファイル管理システム「データクレシス (DataClasys)」を譲り受けております。この度、本格的な事業展開の準備が整い、データクレシスを平成19年9月20日より提供開始することとなり、別紙の通りリリースを行いましたのでお知らせいたします。この新バージョン提供開始を機に、積極的な営業展開を行っていく次第です。

記

1. 概要

当社は、平成19年6月8日付で株式会社モバイル・テクニカより機密ファイル管理システム「データクレシス (DataClasys)」を譲り受け、新規事業開発課にて特許権の移転を含め事業展開の準備を進めてまいりました。データクレシスとは、機密度に応じてファイル単位で極秘・部外秘などの区分でファイルを暗号化・権限管理するシステムです。既に、大手独立行政法人研究機関や金融機関、通販会社、社会福祉協議会、製造業などでの採用が始まっており、中国への持ち込み・使用の許認可実績もあります。

文書の電子化とネットワーク環境が進展する一方で、個人情報保護法、不正競争防止法、SOX法等における情報漏えい対策と法令遵守に対する社会的ニーズが高まっています。当社の提供するデータクレシスはこれらのニーズに対応したファイル管理を実現します。特に、データクレシスは、他の同種の製品と比較し、MS-OfficeのWord、Excel、PDFなどだけでなく、一太郎やAUTOCAD、CATIAのCADファイルなどほとんどのファイルを暗号化、更新、閲覧、印刷、コピー&ペーストの制御・禁止、操作記録の取得ができます。

この度、平成19年9月20日よりデータクレシスの提供を開始するのを機に、大量の個人・顧客情報を扱う金融機関や広告・通販・人材斡旋企業、また、センシティブな個人情報を扱う社会福祉事業者、CADファイルなどの機密性の高い技術情報を持つ製造業などに対して大手システムインテグレータ・販売代理店と協力して本格的に販売を展開してまいります。

2. 今後の業績に与える影響

本件が当社の業績に与える影響は、現時点では軽微であります。

以上

平成 19 年 9 月 12 日
株式会社ネプロジャパン
代表取締役社長 金井 孟
(コード番号：ジャスダック 9421)

内部統制、ISMS、プライバシーマークに対応した内部管理を実現 機密ファイル管理システム「DataClasys」新バージョンリリース セキュリティ機能、ログ機能、フォルダ自動暗号化機能を強化

株式会社ネプロジャパン（東京都中央区、代表取締役社長：金井 孟 Tel：03-6803-3970）は、2007 年 6 月 8 日付で株式会社モバイル・テクニカより機密ファイル管理システム「データクレシス（DataClasys）」を譲り受け、新規事業開発課にて事業展開の準備を進めてまいりました。

この度、事業展開の準備が整い、2007 年 9 月 20 日よりセキュリティ、ログ、自動暗号化の各機能を更に強化した「DataClasys」の新バージョンの提供を開始することとなりました。

リリースの背景

個人情報保護法の施行以降、電子ファイルの持ち出し制御や PC 操作制限などの情報漏えい対策ソリューションが大手企業を中心に導入されました。しかし最近では電子ファイルの外部持ち出し制限を徹底して行うことは、ますます困難となってきました。一方外部パートナーと機密ファイルを共有する業務上の必要性も増えてきています。持ち出し制御だけでなく、電子ファイルのコンテンツ管理（暗号化、編集、別名保存、印刷、コピー&ペーストなど）が必要不可欠になってきています。

これらの事由により、新バージョンではセキュリティ機能、ログ、自動暗号化の各機能を更に強化し、また DataClasys ユーザークライアントを Microsoft Windows Vista に対応しました。

DataClasys 新バージョン強化ポイント ー情報漏えいに対し、より強固な防止策をー

●セキュリティ機能の強化

- ・利用者の意図的な漏えいや文書内容の持ち出しを禁止することが可能。
- ・暗号化されたファイルは更新権限のある場合でも、平文出力（別名保存）することが制御できる。
- ・コピー&ペースト、印刷も制御することにより紙面での持ち出しが困難に。

●ログ機能の強化

- ・権限がある者が暗号化、復号、更新、閲覧に加えてコピー&ペーストや印刷を行った場合も記録を取得できる。
- ・電子ファイルについて、誰がいつ、何処から、何を、どうしたという完全な操作ログを残すことが可能。

●フォルダ自動暗号化機能の強化

- ・リモートからもファイルサーバ内フォルダ監視、自動暗号化・権限管理を行うことができる。
- ・最近拡大している NAS ファイルサーバの対応が容易に。

●Microsoft Windows Vista 対応

- ・DataClasys ユーザークライアントを Microsoft Windows Vista に対応。Microsoft Windows2000、Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Vista の混在する環境でも DataClasys により統一されたポリシーで機密ファイルの管理が可能に。

DataClasys について

DataClasys は独自の暗号化・鍵配信技術とファイル制御技術を駆使し、企業や行政の電子ファイルの情報漏えいや情報流出を防止します。

DataClasys ではほとんどのフォーマットのファイルを暗号化でき、暗号化されたファイルに対してユーザーへの付与された利用権限により、更新／閲覧／印刷／コピーなど様々な機密文書管理、情報漏えい対策を行う事が可能です。また、所属組織や職位による権限管理が行えるため、異動や昇格、退職などにも迅速に柔軟な対応をすることができます。

なお、権限のある場合は暗号化されたままの電子ファイル更新はもちろん、外部ファイルリンク、マクロ等によるファイル操作、全文検索などは通常操作のまま行う事が可能であり、現状のファイル操作についての利便性を低下させることはありません。



DataClasys 新バージョン提供開始日

2007年9月20日(木) 予定

※製品に関するお問合せ先

株式会社ネプロジャパン

新規事業開発課 セキュリティプロダクトチーム 担当者：板倉

TEL：03-6803-3975

URL：<http://www.dataclasys.com/>

【株式会社ネプロジャパンの企業概要】 URL：<http://www.nepro.jp>

代表者：代表取締役社長 金井 孟

本 社：東京都中央区京橋 1-11-8

設立日：1991年12月（1995年11月より移動体通信事業に着手）

資本金：590百万円（2007年8月末現在）

売上高：20,494百万円（2007.3期単体）/21,597百万円（2007.3期連結）

ネプロジャパンは、1995年11月より移動体通信事業に着手し、『人とユビキタス情報社会の真ん中に』をコンセプトに、次世代を見据えた「Mobile&IP」を中心とするビジネスを展開しています。携帯端末販売からOA機器、VoIPソリューションまで、ユビキタスをキーとした通信サービスを提供しています。

■この報道資料の問い合わせ先

株式会社ネプロジャパン IR課 中井

TEL：03-6803-3970 FAX：03-6803-3971

E-mail：info@nepro.co.jp URL：<http://www.nepro.jp>